

[様式 2]

杉並区立松ノ木中学校

令和 6 年度 レスキュー部の活動方針・活動計画

令和 6 年 5 月 1 日

1 指導体制

顧問教諭等氏名		外部指導者氏名	資格等や経験	頻度
顧問	大越 健太郎			
顧問				
顧問				

2 部員数 1 年生 10 人 2 年生 3 人 3 年生 13 人 合計 26 人
(令和 6 年 5 月現在)

	男	女	合計
1 年	6 人	4 人	10 人
2 年	3 人	0 人	3 人
3 年	0 人	13 人	13 人
合計	9 人	17 人	26 人

3 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像
「たくましい人」を方針とする本校において、高い目的意識と自ら実践する強い行動力をもって目標に達成すべく日々努力を重ねる。
- (2) 地域貢献等の特色ある目標
地域交流を積極的に図るため、部員が地域ボランティアに参加する。

4 活動方針

- (1) 部活動の質と量の工夫
練習は、モチベーションを高くもち、短時間に集中して行う。
- (2) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成
挨拶の励行、正しい言葉遣い、自ら進んでリーダーシップがとれ、他の生徒の模範となるようにする。
- (3) 生徒相互の人間関係
練習を企画、参加していく中で、協調性や責任感を涵養する。
- (4) 学習と部活動
学習と部活動の両立を定着させるため、家庭での学習時間を確保するよう保護者と連携をとって指導する。

5 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料（DVD）を活用して、顧問、外部指導員、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。

- (2) 生徒間の暴力禁止
運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- (3) 外部指導員の活用
顧問と外部指導員のそれぞれの役割について基本的な考え方を示し、両者が話し合った上で共通理解を図り指導を行う。
- (4) 事故防止・安全配慮
生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。
新型コロナウイルス対策として、密の回避や消毒の徹底を行う。

6 活動計画

- (1) 活動日：杉並区中学生レスキュー隊活動に参加
- (2) 活動時間：半日程度
- (3) 休養日：特になし
- (4) 年間活動予定

学 期	月	内 容
1 学期	4	実施せず
	5	
	6	
	7	杉並区中学生レスキュー隊発足式 第1階合同訓練
	8	
2 学期	9	
	10	震災救援所設立運営訓練に参加
	11	
	12	
3 学期	1	杉並区中学生レスキュー隊 防災施設の見学 本所防災館
	2	
	3	第2回合同訓練 修了式

杉並区教育委員会より
学校にお知らせが届きます。
その都度の御連絡となります。
表の内容は昨年度のも
のです。

- (5) 参加予定大会（昨年度実績）
10月 震災救援所設立運営訓練 松ノ木中学校校庭